

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 地域活性課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第1期実施計画の事業名	いけだピアまるセンター管理事業		財務会計上の事業名	いけだピアまるセンター管理事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1081	1	財務会計上の短縮番号	4428	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第8節工業の振興			
	項目	項目1創業の支援			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	本市産業の創出・育成及び新産業の創出を図り地域活性化を推進する。
事業の対象(誰を、何を)	いけだピアまるセンター
事業の手段・方法(どのように)	いけだピアまるセンター管理及び池田市企業育成室企画運営を委託。具体的には、創業予定者等に安価で育成室を貸し出し、経営・技術相談や異業種間交流等のサポートを入居者に行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		5,700		6,515		5,888		6,331		90.4%
主な内訳	管理運営委託料	5,700		5,700		5,863		5,831		102.9%
	庁用器具費					25				-
	修繕料							500		-
人件費(人・千円)		0.22	1,594	0.18	1,282	0.18	1,282	0.18	1,250	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.16	1,248	0.16	1,248	0.16	1,216	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.02	34	0.02	34	0.02	34	0.02	34	100.0%
支出合計 A		7,294		7,797		7,170		7,581		92.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	7,294		7,797		7,170		7,581		92.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	企業育成室の管理及び企画運営
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
指標値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入居者数	者(社)	7	8	8	8	8
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		入居者数8者で推移しており、目標達成している。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	退去後の元入居者が市内で事業展開するなど、本市の産業振興に寄与している。他事業においても、本事業を利用し、池田市内で活動している業者の協力を得るなど、メリットが出てきている。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	今後も本市の活性化の推進及び円滑な入居者支援を継続して実施していく。
現在抱える課題とその対策	課 題 池田商工会議所の入居企業への対応について 対 策 定例会議での情報提供の他、入居企業の支援を促進していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	平成27年4月から「事始めアシスト池田」を立ち上げたことにより、認定連携創業支援事業者(池田商工会議所・池田泉州銀行、日本政策金融公庫)と連携することにより、企業育成室の入居促進と効果的な創業支援を行う必要がある。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 地域活性課		担当課長名	東 勇輔
(※)第1期実施計画の事業名	事始め奨励事業		財務会計上の事業名	事始め奨励事業/委員報酬事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1081	1	財務会計上の短縮番号	4437/4375
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち		
	節	第8節工業の振興		
	項目	項目1創業の支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	対象者への顕彰・賞金の授与により新技術・新製品の開発意欲を向上させ、本市産業振興の推進及びベンチャー育成を図る。
事業の対象(誰を、何を)	中小企業者及び創業予定者
事業の手段・方法(どのように)	事始め奨励大賞への応募者の審査会を開催、受賞者を顕彰し賞金を授与する。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成14年度～基金残高が無くなるまで)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市事始め奨励基金条例、同条例施行規則、事始め奨励にかかる報償に関する要綱

2 事業費等

区 分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	593	159	84	1,660	52.8%	
主な内訳	報償金(H24)	43	43	34	50	79.1%
	委員報酬(H25～)					
	賞賜金	550	100	50	1,600	50.0%
	消耗品費				10	-
人件費(人・千円)	0.15, 1,170	0.16, 1,248	0.16, 1,248	0.16, 1,216	100.0%	
内訳	正職員	0.15, 1,170	0.16, 1,248	0.16, 1,248	0.16, 1,216	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	-
支出合計 A	1,763	1,407	1,332	2,876	94.7%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源	550	100	50	1,600	50.0%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	1,213	1,307	1,282	1,276	98.1%
一般財源比率 C÷A	68.8%	92.9%	96.2%	44.4%	103.6%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担がないため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	池田市が顕彰・賞金の授与を行う事業であり、アウトソーシングになじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)	
指標値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	応募者数	名	5	3	4	6	5
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受賞者数	名	3	2	1	4	3
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		応募者数は目標に達しなかったが、複数の応募者があり、受賞者も出ている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	平成14年からの事業で10年以上経過しているが、毎年応募者がある。受賞者の声を聞いても、受賞の喜びとともに大きな反響を得るとの感想があり、新技術・新製品の研究開発等創業支援には有効的である。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	基金の残額がなくなるまで継続して実施していく。	
現在抱える課題とその対策	課 題	事始め奨励大賞(百福大賞)賞金100万円が、現在まで1件しか出ていないこと。
	対 策	審査基準を見直しの余地あり。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	新技術・新製品の開発などを顕彰し、PRを行うことにより、その起業の成長を促し、間接的にはあるが、本市産業振興に資すると考える。例年、応募者があるなか、今後も事業を継続していくなかで、賞に値する製品の掘り起こしも必要と考える。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 地域活性課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第1期実施計画の事業名	中小企業事業資金融資預託事業		財務会計上の事業名	中小企業事業資金融資預託事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1082	1	財務会計上の短縮番号	4430	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第8節工業の振興			
	項目	項目2経営の合理化・安定化			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	中小企業の経営の安定と商工業の発展に努める。
事業の対象(誰を、何を)	池田市中小企業融資制度取扱金融機関(融資対象者は市内で6ヶ月以上同一事業を営んでいる中小企業者)
事業の手段・方法(どのように)	長期化する不況に対応するために事業主が必要な資金を低利で斡旋し、池田市制度融資として貸付けるための原資を、取扱金融機関に預託する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市中小企業安定資金融資貸付規則、池田市中小企業融資制度要綱(大阪府市長村連携型融資制度)、大阪府中小企業融資制度要綱・要領

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		150,000		158,100		141,000		150,000		89.2%
主な内訳	中小企業事業資金融資預託金	150,000		158,100		141,000		150,000		89.2%
										-
人件費(人・千円)		0.19	1,299	0.14	909	0.14	909	0.14	887	100.0%
内訳	正職員	0.16	1,248	0.11	858	0.11	858	0.11	836	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
アルバイト		0.03	51	0.03	51	0.03	51	0.03	51	100.0%
支出合計 A		151,299		159,009		141,909		150,887		89.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源	150,000		158,100		141,000		150,000		89.2%
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		1,299		909		909		887		100.0%
一般財源比率 C÷A		0.9%		0.6%		0.6%		0.6%		112.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	池田市と金融機関が預託契約を結んで預託を行い大阪府と連携し、制度運営を行っているが、現時点ではできない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	低金利での貸付	%	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	取扱金融機関	行	6	7	7	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		金利については前年度同様、大阪府の同種制度に比較し0.5%引下げの1.1%を維持。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	池田市中小企業融資制度は大阪府市町村連携型中小企業融資の融資利率から0.5%引き下げた利率となっており、市内中小企業者の資金繰りの一助となる制度である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	予算額 H25年 193,000,000円 ⇒ H26年 160,000,000円 平成26年度から預託額の実績に応じた預託としている。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	試算背景に乏しく、景気に左右され易い中小企業にとって活用し易い制度であり、今後も需要見込まれるため、現状維持とする。
現在抱える課題とその対策	課 題 預託金額の見直しについて 対 策 より利用実績に応じた金額へ適正化していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	融資利率を維持するためには必要と認識するが、各金融機関の更に利用実績に対応した預託額とすることの検証・調整が必要と考える。